

---

# 新2年生ガイダンス(2019年度)

2019年3月  
政治経済学部経済学科

---

1

## Contents

---

- 充実した学生生活を送るために
  - 試験・レポートにおける不正行為
  - ライティングセンターの活用
  - [政治経済学部の新カリキュラムについて](#)
  - 経済学科のカリキュラム
  - 3・4年のゼミ(経済学演習など)
  - アカデミックリテラシー演習
  - 春学期科目登録日程
  - その他の諸制度の紹介
- 

2

## 充実した学生生活を送るために

---

- ▶ 専門科目の履修が本格化！  
⇒ 将来をよく考えて履修計画を立てましょう
  - ▶ 卒業に必要な単位数: **124**単位
  - ▶ **祝日にも講義**がある。→ 大学暦に注意
  - ▶ 講義期間中(最終週)に試験が行われる科目が多い。
- 

3

## 充実した学生生活を送るために

---

- 社会的ルールの遵守
    - 学内・学外における喫煙場所
    - 飲酒に関する規則(年齢制限、飲酒運転)
    - 薬物乱用の防止
    - 学生ラウンジ・往来など公共の場所でのマナー
  - ネット利用上の注意
    - SNSへの書き込み
    - ID・パスワードの貸与禁止
  - 学生であっても、良識ある大人としての責任が求められる。
- 

4

## 充実した学生生活を送るために

---

### ◆ 健康管理

#### ◆ 麻疹(はしか)の予防接種

- 2007年度の春先、麻疹の流行のために、大学の教育・研究の運営に大きな影響がありました。

#### ◆ 新型・季節性インフルエンザにも注意

5

## 試験・レポートにおける不正行為

---

- 大学におけるレポート・論文の意味
  - 大学における研究: 先行研究に基づき、新しいアイデアを自分で考えていく。
- 「大学で研究する」ためには
  - 新しいアイデアを創出して他者に伝える概念を構成して正確に伝える ← 論文・レポートで評価
- **剽窃**(文献の無断借用)、**自己剽窃**(自分の既出の研究の無断借用)は**厳重な処罰の対象**になります。←コースナビ上で点検されます

6

## ライティングセンターの活用

---

- レポートの書き方が分からない場合はライティングセンターを積極的に活用しましょう！
- <http://www.cie-waseda.jp/awp/jp/wc/>
- 3号館2階
- 開室時間: 月～金10:40～17:15
- MyWasedaで予約受付

7

## 政治経済学部の新カリキュラムについて

---

2019年度から政治経済学部は新カリキュラムに

**2019年度の科目登録前に、以下を必ず確認すること！**

- 1、『学部要項』 入学時に配布。卒業要件等を確認。
  - 2、『2019年度科目登録の手引き』 3/5学部HPで公開
  - 3、『2014～2018年度入学者用 2019年度学科目配当表』(黄色) 3/11学部HPで公開
  - 4、『2019年度 科目の変更点について』  
3/11学部HPで公開
-

## 政治経済学部の新カリキュラムについて

---

### □ 科目名・科目区分・単位数・配当年次の変更

『学部要項』、『2014～2018年度入学者用  
2019年度学科目配当表』、『2019年度 科目  
の変更点について』をよく確認してください。

例、必修や選択必修の科目名が変わっている  
科目名が異なっても重複履修ができない

9

## 政治経済学部の新カリキュラムについて

---

### □ 配当年次にとられない履修が可能に 体系的な履修のための前提科目という 考え方へ

入門科目：1年生で履修

中級・基礎科目：2年生で履修

上級・専門科目：3年生以上で履修

カリキュラム選択における自由度が大きくなる

10

## 経済学科のカリキュラムの仕組み

---

### □ 経済学科のカリキュラム

- 経済学科目
  - 入門科目: 導入科目としての「XX入門」
  - 基礎科目: ミクロ・マクロ経済学A/B
  - コア科目: 専門科目
    - 8分野

} 62単位以上

### □ 2年生以降は

- 「基礎的な力の訓練」→「新しいアイデアの創出」

11

## 経済学科のカリキュラムの仕組み

---

### ■ コア科目

- 分野(合計8分野)
  - 経済理論、統計・計量、経済史・経済学史
  - 公共、社会・労働、金融、産業・企業、国際
- 前提科目制
  - 入学時に配布した学部要項内に記載されている履修モデルに示された順序での履修が原則
    - どの分野でも「基礎 → 発展」という手順が効果的
  - 2年生の科目登録が重要
    - 3年生・4年生でどのような研究をするかを念頭に。
    - 独自の前提科目をもつゼミもあるので注意。

12

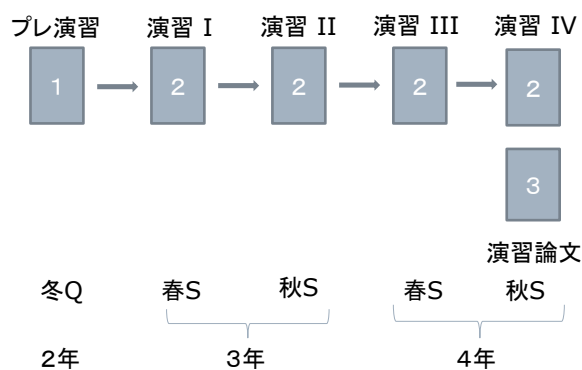
## 必修科目・選択必修科目

- 必修
  - 「ミクロ経済学A」 and 「マクロ経済学A」
- 選択必修
  - 「ミクロ経済学B」 and/or 「マクロ経済学B」
- 注意：
  - 前提となる知識
    - 「ミクロ経済学入門」
    - 「マクロ経済学入門」
    - 「経済数学入門」

13

## 3・4年のゼミ(経済学演習等)について

### □ 標準的な履修の仕方



14

## 3・4年のゼミについて

---

### □ 応募方法

#### ■ プレ演習への応募

□ 時期: 2年次の9月から10月

■ 3次募集まであり。

□ 補足:

■ 2つめのプレ演習に応募することもできる。

▪ 3次募集で余裕定員のある場合。

▪ 2つ目のプレ演習(とそれに継続する演習)は卒業非算入科目として登録することになる。

15

## 3・4年のゼミについて

---

### □ 応募の必要条件

#### ■ 経済学科生が経済学演習に応募するとき。

□ 2年終了時までには単位取得が必要な科目:

■ 「ミクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」、「基礎演習」、「学術的文章の作成」

▪ 担当教員が独自に設ける前提科目もある。

#### ■ 経済学科生が経済学演習以外に応募するとき。

□ 政治(国際政経)学演習、学際領域演習、ジャーナリズム・メディア演習のそれぞれに前提条件あり。

■ 詳細は、科目登録の手引きを参照し、不明の点を事務所で確認すること。

16



## アカデミックリテラシー演習

---

- 多彩な内容の分野を勉強することが可能
- 外国語を使って専門を学ぶことも可能
- トピック名・シラバス・担当者を参考に選択

---

17

## 英語学位プログラム科目の履修

---

- 登録の前提条件: TOEFL 550以上
- 同内容の日本語科目(カリキュラム表上対応する科目)と重複しての履修はできない。

ただし、卒業非参入科目としては履修可能。

---

18

## 2019年度春学期科目登録日程

---

『2019年度 科目登録の手引き』を参照

### 新2年生以上 春学期先行登録

3月12日(火)10:00 ~ 13日(水)17:00

登録結果:3月19日(火)9:00までに発表

英語Theme-Based Studies

領域別政治学基礎文献研究(英語)

### 新2年生以上 春学期1次登録

3月20日(水)10:00 ~ 22日(金)17:00

登録結果:4月4日(木)9:00までに発表

政治経済学部設置科目、学部提供オープン科目、GEC設置科目、日本語教育センター設置科目、留学センター設置科目、教職等資格関連科目

19

## その他の諸制度

---

副専攻

留学制度

その他

■ 支援センター

■ 3月卒業制度

■ 大学院への進学

■ 政経オナーズプログラム

奨学金

20

## 副専攻

---

- 趣旨
    - 専門の研究の他に、集中的に学習した分野を「副専攻」として認定する
  - 種類
    - 「政治学」、「経済学」、「法律学」、「報道・ジャーナリズム」、「会計学」
  - 履修方法
    - 副専攻ごとに提示された必要科目を履修する。  
詳しくは政治経済学部Webサイトで確認
- 

21

## 留学制度

---

- 留学形態によっては4年間で卒業可
  - 交換留学(EX)、CS/ダブルディグリープログラム留学センター <https://www.waseda.jp/inst/cie/>
  - 学部独自の制度  
<https://www.waseda.jp/fpse/pse/abroad/program/>  
ダブル・ディグリー・プログラム、Tilburg大学(オランダ)、アムステルダム自由大学(オランダ)、香港城市大学、Victoria University of Wellington(ニュージーランド)、国立台湾大学、ミラノ大学、IESEG(フランス)、トロムソ大学(ノルウェー)など。
- 

22

## その他

---

### □ 支援センター

#### ■ 早稲田大学ライティングセンター (3号館2F)

- レポート, プレゼンテーション原稿, 留学志望書, ゼミ論文など学術論文作成の支援

#### ■ 早稲田大学異文化交流センター (ICC, 3号館1F)

- 学生を主軸とした相互交流機会の提供
  - 学生の異文化理解の手助けとなる情報の提供
- 

23

## その他

---

### □ 3年卒業制度

- 大学院、ロースクールなどの専門職大学院進学、あるいは早期の就職決定者に対し、早期卒業を可能とする制度
- 申請時期は2年終了時

### □ 大学院への進学

- 先取り科目(4年生以上)
  - 大学院の科目の一部が学部在学中に履修できる。
- 推薦入試制度

### □ 政経オナーズプログラム(1年終了時申請)

- 修士や博士の資格を短い年限で取得可能
- 

24

## 奨学金

---

### □ 多様な奨学金制度

- 早稲田大学奨学課 ホームページ を参照のこと  
と<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>

### □ 政治経済学術院奨学金

- 趣旨: 学業奨励が目的。2009年度から開始。
  - 対象: 政経学会論文コンクールに提出された論文から、優れた論文を学年ごとに1つ選んで執筆者に与える。
  - 金額: 20万円/人・年(毎年選考・若干名)
  - 政治経済学部事務所奨学金担当まで
- 

25

## 困ったときには

---

### □ 試験の評価に関する問い合わせ

- 教員個人に直接問い合わせない。
  - 確固たる理由がある場合にかぎり、問い合わせ期間内に事務所に問い合わせること。
    - 例: 受験したにもかかわらず「不受験」となっていた。
- 

26

## 困ったときには

---

学習や人間関係など大学生活にうまく適応できないと感じたら、遠慮することなく、担任の先生や事務所に相談してください。1人で悩まないでください。